

8000筆を超える署名を手渡し!

交渉に先立ち、宮城県内、全国から寄せられた8000筆を超える署名を大槻理事に手渡すことができた。

理事は「内容を精査し大野総長へ渡す」と型どおりの対応。

東北大雇い止め問題
9月27日団体交渉速報

企業側弁護士の本音...

「労契法18条は5年で辞めさせる制度」!

当局の姿勢は変わらず

9月27日に行われた団体交渉では、東大や名古屋大の職組代表も参加して行われ、これらの大学で無期化を可能とした制度が紹介された。しかし、大学当局は「方針は変えない」との回答に固執し続け、非正規労働者の雇用安定に真摯に向き合う態度はなかった。

大学側弁護士は、労契法18条は契約上限を5年に制限する制度だ、との恐るべき認識を示した。

クーリング問題では、当局は「6か月後の雇用を約束された人はいないので、確認書に署名捺印させる」と、現場の状況をまったく無視した態度に終始した。

東北大学職員組合

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

Tel: 022-217-8888

<http://tohokudai-kumiai.org/>